

7月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川:左右岸 0.0km~15.0km 管轄出張所:安城出張所
実施日	平成30年8月8日	実施区間	碧南~西尾区間



1.環境について

車がよく通る範囲で草刈りが行われたばかりであり、目立った不法投棄はなかった。周囲は車どおりが多く、明らかに法定速度を超えたスピードでほとんどの車が走っている。遊歩道も一部あるが、歩行者の姿はなかった。特に朝夕の通勤、退勤ラッシュはゆっくり散歩のできるような状態ではない。駐車場から岸に横断するだけでも、相当の勇気と慎重さが求められる。



2.生物について

夕暮れどきだったので、昼間は猛暑で聞こえない虫や鳥の鳴き声がよく聞こえた。セミの声を久しぶりに聞いた気がする。土手から降りた岸辺には、同じ種類の植物ばかり生えているように見える。おそらくススキとセイタカアワダチソウだろう。私が小学生だった十数年ほど前までは、そこかしこにセイタカアワダチソウが群生していた覚えがあるが、めっきり姿を減らした。この岸辺ではまだまだ健在らしい。セイタカアワダチソウは周辺に毒素を撒いて他の雑草を駆逐してしまうが、ススキは非常に頑丈なので耐えている。そのうちこのあたりも、セイタカアワダチソウが自らの毒素で自滅し、他の草花が生えてくるだろう。



3.利用について

夕方ということもあり、人影はなかった。空き地があるが目立った表記がなにもないので、公園なのかそうでないのか分かりづらいかもしれない。知っている人は何かしらに使っている、ということだろうか。何にせよ車どおりが激しい往来なので、小さな子供が遊べるような雰囲気ではなかった。